

平成28年度第1回横浜国立大学校友会理事会議事要旨

(議事要旨確認記名・押印欄)

氏名

泉 宏之

日 時：平成28年5月26日(木)17:40～19:15

場 所：本部棟3階 第2会議室

出席者：会長 杉田亮毅

副会長 長谷部勇一(筆頭)、大門正克、井上誠一

理事 横山直也、川添裕、泉宏之、柳赫秀、眞田一志、山川隆、永井孝雄、石塚隆正、宮田芳文、ルレ美華子、上ノ山周、下園剣矢、山崎武一郎、御手洗大祐、志田基与師、関崎徳彦、西出尋之、福田春枝、竹内智子、北澤尚徳

監事 長崎駿二郎、尾崎輝郎、寺西昭、三上有丈

委任状出席者：井村順子、小林祥子、金子一雄、小野塚新

欠席者：森下信、植村博恭、椿龍哉、大谷英雄、中島恵里花

議事

議事に先立ち、北澤事務局長から、会則第25条第2項に基づき、本理事会は会議開催のための定足数を満たしている旨の報告があった。また、議事要旨の署名は、理事会運営規程第9条第2項に基づき、泉宏之理事が指名された。

1. 審議事項

(1) 平成27年度事業報告・決算報告について

資料5-2・3・4・5・6・9「平成27年度事業報告(案)及び平成27年度決算書(案)」に基づき、平成27年度事業報告及び決算報告について、杉田会長及び北澤事務局長から説明があった。また、資料5-1「平成27年度監査報告書」に基づき、尾崎監事より監査報告があった。審議の結果、資料5-6の一部修正をすることで、賛成多数で、資料5-1～5-9が決議され、評議員会へ両案を送ることとなった。

(2) 平成28年度修正予算案について

前回決議された平成28年度の予算について、会費納入が予定を下回り、下方修正の必要が生じたため、資料6「平成28年度校友会修正予算(案)」に基づき、杉田会長及び北澤事務局長から説明があった。

審議の結果、支出項目については、全会一致で原案のとおり決議された。なお、前期繰越額については、修正のうえ報告することとなり、本案を評議員会へ送ることとなった。

(3) 役員の一部変更について

資料7-1「横浜国立大学校友会役員(H28.4.1)」及び資料7-2「横浜国立大学校友会役員(H28.5.26)」に基づき、4月1日付の大学人事異動に伴う役員人事及び5月

に同窓会役員の交替に伴う変更について、杉田会長及び北澤事務局長から説明があつた。

審議の結果、賛成多数で資料7-1及び資料7-2が原案のとおり決議され、評議員会へ本案を送ることとなつた。

2. 報告事項

(1) 横浜国立大学校友会英語名称について

杉田会長より、校友会の英語名称について、資料3に基づき説明があり、「Alumni Association」に代わる名称を「YNU Connect」とする案を再提案し、もう少し時間をかけて検討したいゆえ、持ち帰り次回 10月11日理事会において報告することとされた。

(2) 大学より卒業生基金室設置に伴う主旨・計画の説明について

関崎総務部長より、資料4「卒業生・基金室」に基づき、概要の説明があつた。

(3) ホームカミングデーの報告について

北澤事務局長及び眞田HCD実行委員長より、資料8「横浜国立大学ホームカミングデー・常盤祭同日開催」に基づき、第11回ホームカミングデーの概要について、説明があつた。

(4) 横浜国立大学校友会企画委員会から報告について

上ノ山理事(専門委員会企画委員長)より、運動部・文化部・サークル関係に支援計画し、HCDにコンテストを行い発表することとした。(予算 50万円)

(5) 北澤事務局長から資料9「校友会専門委員会理事・幹事担当」について、一部変更と学生幹事会メンバーを各専門委員会に加え、活動補助してもらえるような体制にする旨の説明があつた。

(6) YNU韓国校友会について

杉田会長より、資料10に基づき韓国で活躍する卒業生(現在同窓会約70名)と会う機会があつた。現在は大学教授や、公認会計士の方々。今後学長の海外出張に合せ、海外の卒業生等に呼びかけて、海外校友会を進めていきたい旨の報告があつた。

(7) 会長会について

杉田会長から、理事会で議論できないものを、校友会会長と3同窓会会長との定期的な「会長連絡会」を発足し、長谷部学長、副学長、泉理事と各会長補佐を同席で意見交換できる場をもうけることとする旨説明があつた。第1回を7月初旬に昼から2時30分くらいで、年間3・4回の予定で開催していきたい旨の説明があつた。また、芦川評議員からもこのことについて賛同する説明があり、3同窓会会長からの同意があつた。

次回開催／ 10月11日(火)17:40～